

解答

一

- 問一 戦争
問二 イ
問三 厳しい練習に耐え、甲子園出場という夢を手に入れた今になって全国大会が中止になり、県大会を勝ちあげたことがぬか喜びになってしまったから。
問四 ア
問五 （戦況が） 去年より今年、今年より来年、どんどんひどくなっていく（から）。
問六 雷
問七 全国大会が中止になるなら、甲子園を目指して練習することは全て無駄で意味がないのではないかという思い。
問八 ウ
問九 イ・オ
問十 A でぎこと B ぬし C なまいき D かげん

二

- 問一 音の出し方
問二 エ
問三 イ
問四 「おれ、うゝこうとする（気配）
問五 自分だけ気持ちよくなっていて、客にとっての心地よさを考えるという客観性が抜け落ち、客がどんどん離れていることに気づかずにいるから。
問六 エ
問七 若手は、不快な音を出すシーンなどでリアルさを優先するあまり、観客の心地よさをあとまわしにしてしまっているから。
問八 C
問九 ア
問十 X ウ Y ア Z イ
問十一 A 根幹 B 期待 C 修行 D 経済

解説

一

- 問七 直後の「これまで、血反吐を吐く勢いで練習に打ち込んできたのはなんのためか。勝ちたいから、甲子園に行きたいからだ。それなのに、ようやく届きかけた大きな夢を、目の前で（戦争によって）突然奪われた。」ならば、今やっていることは全て無駄ではないのか？ 誰もが、おそらくそう思っている」と描かれている部分を要約して答えましょう。

二

- 問五 同じ段落の中で「一番まずいのは、自分だけ気持ちよくなってる落語である」「心地よさに対する客観性が抜け落ちている。客はどんどん離れていく。でも演者は、うまくいっているとおもっている」と述べられています。